

平成29年度

事業報告書並びに収支計算書及び
貸借対照表、
正味財産増減計算書、財産目録

公益目的事業 1

駿府博物館の展覧会事業及び教育普及事業

A. 展覧会事業

1. コレクション展 「絵の中のいきものたち」

- 主催 駿府博物館
- 後援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、静岡新聞社・静岡放送
- 会期 2017年4月22日(土)－6月11日(日)〔44日間〕
- 開館時間 午前9時30分－午後5時(入館は午後4時半まで)
- 休館日 月曜日
- 会場 駿府博物館(静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡 新聞放送会館別館2階)
- 入館料 《当日券のみ》一般300円 高校・大学生100円
中学生以下・障害者手帳ご提示の方は無料
- 内容 古来より先人たちは日本の美しい自然を愛で、自然の風物を題材とした絵画や詩歌を数多く残してきた。その流れは近代日本画にも脈々と受け継がれ、四季折々の草木、鳥、虫といったいきものが描かれている。本展は、当館所蔵作品から、近代日本画に描かれた動植物たちに焦点を当てて、いきいきと描かれた“いきものたち”を展示し、鑑賞していただく展覧会となった。

■関連イベント

●学芸員によるギャラリートーク

日時 5月6日(土)、6月3日(土)午後2時から(40分程度)

会場 展示室内

参加費 無料(※入館料のみ)

参加者 合計10人(2回実施)

入館者 **有料：532人 無料：91人 合計：623人**

2. 特別展 大政奉還150周年記念 幕末維新「英雄たちの書」～徳川慶喜、勝海舟、山岡鉄舟、他～

- 主催 駿府博物館、静岡新聞社・静岡放送
- 後援 静岡市教育委員会
- 会期 2017年8月19日(土)－11月19日(日)〔76日間〕
※会期中展示替えを行った
- 開館時間 午前10時－午後5時30分(入館は午後5時まで)
前期：8月19日(土)－10月1日(日)／後期：10月7日(土)－11月19日(日)
- 休館日 月曜日(9/18、10/9は開館し、翌日休館)
- 会場 駿府博物館(静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡 新聞放送会館別館2階)
- 入館料 《当日券のみ》高校生以上500円 中学生以下・障害者手帳ご提示の方は無料
- 内容 慶応3年10月14日(1867年11月9日)、江戸幕府15代将軍 徳川慶喜は、朝廷に政権を返し、翌日朝廷が受諾した。これが歴史的な政治事件「大政奉還」である。2017年はそれから150年。節目の年にあたり、全国各地でそれを記念するイベントが開かれた。

そんな中で当館は幕末維新に活躍した、英雄たちが残した書を数多く所蔵しており、本展は「大政奉還」から 150 周年を記念し、同時代を生きた英雄たちの書を展示した。彼らが書に残した思いや生きざまが、時空を超えて感じられる展覧会となった。

■関連イベント

●学芸員によるギャラリートーク

日 時 9月8日(金) 午後12時から(30分)

当館学芸員が鑑賞のポイントを解説した。

参加者：14人

●特別ギャラリートーク

日 時 8月26日(土)、10月21日(土) 午後2時から(60分)

会 場 展示室内

参加費 無料(※入館料のみ)

講 師 大谷青嵐氏(静岡県書道連盟副会長)

参加者：合計60人(2回実施)

入 館 者 有料：856人 無料：292人 合計1,148人

3. 企画展 **ブリリアント・スマイル・プロジェクトへんてこテコテコ展**—こどもと学生とホスピタルアト—

■主 催 駿府博物館、公立大学法人静岡文化芸術大学

■協 力 静岡県立こども病院

■アートディレクション 星野紀子氏(絵本専門店 店主)

■美術製作 熊谷隼人氏

■後 援 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会

■協 賛 公益財団法人ベネッセこども基金

■会 期 2017年12月2日(土)–12月24日(日) [20日間]

■開館時間 午前10時–午後5時(入館は4時半まで)

■休 館 日 月曜日

■会 場 駿府博物館(静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡新聞放送別館2階)

■入 館 料 無料

■内 容 入院している子供たちには様々な制約・制限がある。ブリリアント・スマイル・プロジェクトとは入院生活の中でも多くを学び、体験する場を提供し、心からの笑顔を見たいとの思いで、静岡県立こども病院と静岡文化芸術大学、駿府博物館の三者連携事業としてスタートしたもの。静岡県立こども病院に入院中のこども達を対象に10、11月にへんてこな生き物を作り出すワークショップを開催した。静岡文化芸術大学の学生メンバーを中心に行ったワークショップでは、こども達の自由な発想で個性豊かな生き物が誕生した。その作品を駿府博物館に展示することにより、発表の場、表現の場を提供することができた。自然をモチーフにした背景美術をアートディレクションの星野さんと広報デザイン・美術製作を担当した熊谷さんの協力のもと学生たちが制作し、こども達の奇想天外なユーモアあふれる作品を展示した。来館者は思いもつかない空想の世界を楽しんだ。

■関連イベント

●ワークショップ

日 時 開館中随時

会 場 展示室内

参加費 無料

内 容 来館児童が、揃えてあるいろいろな材料を使って、自由にへんてこな生き物を作って名前、生息場所、特徴を考える自由創作コーナーを設けた。

対 象 入館した児童

参加者：合計8人(3回実施)

入 館 者 無料合計：288人

4. コレクション展 沖六鵬顕彰 35年 ろっぼうさんが遺したもの

■主 催 駿府博物館

■協 力 柿下木冠氏 (公益財団法人独立書人団 理事)

■後 援 静岡新聞社・静岡放送

■会 期 2018年1月13日(土)－2018年3月4日(日) [44日間]

■開館時間 午前10時－午後5時(入館は午後4時半まで)

■休 館 日 月曜日(2/12は開館し、翌日休館)

■会 場 駿府博物館(静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡 新聞放送会館別館2階)

■入 館 料 《当日券のみ》高校生以上500円 中学生以下・障害者手帳ご提示の方は無料

■内 容 “ろっぼうさん”の愛称で親しまれた書家・沖六鵬。静岡県の書道界の発展に多大な影響を与えた“ろっぼうさん”の没後35年が経過し、当館が所蔵している作品を展示した。当時稽古に通っていた方々が多数来館し、先生特有の書や稽古場の写真を見て往時を懐かしんでいた。書家・沖六鵬の偉業が感じられる展覧会となった。

■関連イベント

●特別ギャラリートーク

日 時 2月4日(日)午後2時から (45分程度)

会 場 展示室

参加費 無料(※入館料のみ)

講 師 柿下木冠氏 (公益財団法人独立書人団 理事)

参加者：合計12人(1回実施)

入 館 者 有料：582人 無料：77人 合計：659人

5. 第41回蘇峰会静岡県書道展

■主 催 公益財団法人蘇峰会、静岡新聞社・静岡放送、駿府博物館

■後 援 静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会、静岡県書道連盟

■会 期 3月13日(火)－3月25日(日) [12日間]

※会期中展示替えを行った。

前期：3月13日(火)－3月18日(日)

徳富蘇峰賞、静岡県知事賞、静岡市長賞、幼稚園・小学生の入選作品を展示

後期：3月20日(火)～3月25日(日)

徳富蘇峰賞、静岡県知事賞、静岡市長賞、中・高校生、一般の入選作品を展示

■開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時半まで)

■会場 駿府博物館(静岡市駿河区登呂3-1-1 静岡 新聞放送会館別館2階)

■入館料 無料

■内容 徳富蘇峰の事績顕彰と書道の発展・普及を目的に開催した。応募総数2,701点の中から、最高賞の「徳富蘇峰賞」を含む大賞55点、優秀賞284点合わせて399点を展示した。

入館者 合計：506人(無料)

平成29年度 展覧会 入館者	有料	1,970人 (11,071)	無料	1,254人 (4,061)	合計	3,224人 (15,132)
----------------------	----	--------------------	----	-------------------	----	--------------------

※()内は平成28年度実績

B. 教育普及活動

1. 第14回駿府博物館短期歴史講座

静岡県の近代史研究シリーズ第5弾「興隆と混乱 大戦前夜から戦時下の静岡」

■主催 駿府博物館

■協力 静岡県近代史研究会

■会場 静岡 新聞放送会館4階会議室(静岡市駿河区登呂3-1-1)

■受講料 一般5,000円 大学生・大学院生3,000円 高校生2,000円 (全4回分、資料代含む)

■募集人数 50名

■受講者数 40名

■内容 学校やカルチャースクールなどではなかなか学ぶ機会が少ない静岡県の近現代史。2013年から静岡県近代史研究会にご協力いただき、静岡の近現代はどのような状況であったか、最新の地域史研究を交え、広く県民が学べる機会を提供した「静岡県の近現代史シリーズ第5弾」。第2次世界大戦前夜から戦時下の静岡県の政治、産業、教育、文化、思想などをテーマに4回にわたって、専門家が講義した。

■日時・講師・テーマ

【第1回】2018年1月28日(日)13:30～15:30

「本土決戦準備期の静岡県」 講師 掛川東高校教諭 静岡県近代史研究会幹事 村瀬隆彦氏

【第2回】2018年2月11日(日)13:30～15:30

「『母性』の動員-戦争と人口政策、静岡県下での展開-」 講師 一橋大学非常勤講師 平井和子氏

【第3回】2018年2月25日(日)13:30～15:30

「静岡県の満州移民」 講師 静岡県近代史研究会幹事 小池善之氏

【第4回】2018年3月11日(日)13:30～15:30

「戦争と障害児教育」 講師 浜松視覚特別支援学校教諭 静岡県近代史研究会幹事 足立洋一郎氏

延べ参加者数：122人 (1回36人 2回30人 3回29人 4回27回)

公益目的事業 2

社会福祉事業及び災害救援活動への助成及び支援

A. 社会福祉事業への助成及び支援

「第 55 回愛の都市訪問」

社会福祉事業「愛の都市訪問」を実施した。県民の皆様から寄せられた寄付金で寄贈品を購入し、県民の社会福祉に役立てた。県民のボランティアに対する理解を深め、地域福祉の応援とボランティア活動を支援するための物品を寄贈した。必要とされている物を必要としているところに届けるため、財団ホームページと静岡新聞及び静岡放送のテレビ・ラジオを通じて県内から広く公募し、選考委員会で審査の上、寄贈先と寄贈品を決定した。

1. 寄付金	総額 10,920,863 円	28 年度繰越金 5,182,753 円	合計 16,103,616 円
2. 寄贈団体	車両・・・5 団体(1 台は HoQ ホールディングスからの寄贈)	資機材・・・4 団体	
3. 助成金額	合計 11,123,096 円		
4. 繰越金	合計 4,980,520 円		

B. 災害救援活動への助成支援

「九州豪雨災害義援金」

平成 29 年 7 月に発生した、九州の豪雨災害に対する義援金の受け付けを行い、全額を日本赤十字社静岡県支部に寄付した。

義援金 609 件 総額 13,321,000 円

公益目的事業 3

地域のために献身的な活動を続ける個人及び団体の表彰

「第 7 回ふるさと貢献賞」

地域のために献身的な活動を続ける個人・団体を表彰する「ふるさと貢献賞」を実施した。表彰は「小中学生の部」「高校一般の部」「企業団体の部」の 3 部門で行った。

表彰団体

「小中学生の部」 3 団体

「高校一般の部」 8 団体

「企業団体の部」 5 団体

収益事業

A. 展覧会印刷物の制作・図録・グッズ販売

1. 所有物品の販売 (ファイル、図録) 有料販売
2. 委託物品の販売 (カレンダー) 有料販売

◇平成 29 年度博物館利用者数 3,446 人

事 項	有 料	無 料	合 計	備 考
展覧会入館者数	1,970	1,254	3,224	5 展覧会
講座参加者数	122	0	122	1 講座 4 回
イベント参加者数	0	100	100	4 イベント 8 回
博 物 館 利 用 者 数 総 計			3,446	

館内業務

1. 職員の異動

平成 29 年 6 月 29 日、館長・業務執行理事の渡辺忠晃が異動し、後任に大村治が就任した。
平成 29 年 10 月 1 日に職員の塩澤くみ子が、公益財団法人蘇峰会に異動した。

2. 所蔵品の修理

(株)墨仁堂(静岡市葵区大岩 1-4-4)に依頼し、以下の作品の修理を行った。

- ・伊東深水 「吹雪」「笥
- ・橋本雅邦 「林間残照図」「煙雨帰漁図」
- ・横山大観 「仲秋の月」
- ・柴田是真 「恵比寿・大黒図」
- ・勝海舟 巖谷一六 「五絶 村度十五年 五言 暁雨洗春湖」
- ・有栖川宮熾仁親王 「子の日懐紙」

以上 8 作品

3. 作品・資料の購入・寄贈・寄託

1) 作品の寄贈

大谷青嵐氏(浜松市)より徳富蘇峰の書「不動如山」を平成 29 年 8 月 26 日に寄贈された。

館外業務

1. 作品の貸与・出品

1) 貸出先 霞会館

作 品 橋本雅邦「林間残照図」

貸出品 作品、写真(ポジ)

使用目的 久米美術館「美術工芸の半世紀 明治時代の万国博覧会展Ⅲ」における展示及び広報物掲載

貸出料 40,000 円(税抜)

貸与期間 2017 年 10 月 4 日-12 月 20 日

- 2) 貸出先 富山県水墨美術館
作 品 尾竹竹坡「百合」
貸出品 作品、写真(ポジ)
使用目的 「生誕140年尾竹竹坡展」における展示及び広報物掲載
貸出料 40,000円(税抜)
貸出期間 2018年2月7日-4月6日

2. 写真撮影及び掲載等

- 1) 貸出先 静岡新聞・静岡放送
作 品 土佐光成「駿府鳥瞰図」
貸出品 PDF
使用目的 超ドSフェスタ CULTURE 天守実感！駿府城「超ドSきゃっしる」展示物(画像を映像化、パネル化)
貸出料 無料
貸出期間 2017年5月9日-8月20日
- 2) 貸出先 静岡新聞・静岡放送
作 品 徳川家康「書状」「和歌」 作者不明「徳川家康画像」 徳川慶喜「一行」
貸出品 ポジフィルム
使用目的 超ドSフェスタ CULTURE 天守実感！駿府城「超ドSきゃっしる」展示物(画像を映像化、パネル化)
貸出料 無料
貸出期間 2017年6月6日-8月20日
- 3) 貸出先 William Wayne Farris ハワイ大学名誉教授
作 品 茶箱「蘭字ラベル」
貸出品 画像データ
使用目的 書籍「A Bowl for a Copper」掲載
貸出料 無料
貸出期間 2017年10月20日-12月30日
- 4) 貸出先 (有)風媒社
作 品 土佐光成「駿府鳥瞰図」
貸出品 画像データ
使用目的 書籍「古地図で楽しむ駿河・遠州」掲載
貸出料 30,000円(税抜)
貸出期間 2017年12月15日-使用後1週間
- 5) 貸出先 (株)静岡朝日テレビカルチャー
作 品 土佐光成「駿府鳥瞰図」

貸出品 画像データ
使用目的 朝日テレビカルチャーセンター店頭の映像に使用（静岡の歴史文化の発展）
貸出料 30,000円(税抜)
貸出期間 2017年12月29日～2018年1月3日

- 6) 貸出先 ふじのくに茶の都ミュージアム
作品 蘭字ラベル
貸出品 画像データ
使用目的 常設展示に使用
貸出料 30,000円(税抜)
貸出期間 2018年3月24日

3. 契約継続事項

1. (株)江崎新聞店と静岡新聞セット購読契約（平成26年8月1日～）
2. 総合警備保障(株)と機械警備契約（平成26年12月24日～）
3. 総合警備保障(株)と警備機械リース契約（平成27年1月2日～）
4. リコーリース(株)とコピー機のリース契約（平成27年1月1日～）
5. 静岡放送(株)と事務所及び展示室の賃貸契約（平成27年1月1日～）
6. ユニー(株)アピタ静岡と駿府博物館展覧会チケット販売業務委託（平成27年1月1日～）
7. (株)ケイエムアドシステムと静鉄バスの車内アナウンス契約（平成27年1月1日～）
8. 杉山明喜雄公認会計事務所と会計顧問契約（平成27年7月～）
9. 杉山明喜雄公認会計事務所とTKC会計システムFX2のリース契約（平成27年7月～）
10. クマリフト(株)と階段昇降機保守点検作業契約（平成28年9月1日～）
11. 如水会と平成30年のカレンダー「禅の心」の販売委託契約（平成29年9月～2月まで）